

ことば・きこえの教室だより

北区立小学校のことば・きこえの教室は、ことばやきこえに心配な点がある子どもたちが通っている教室です。一人ひとりが伸び伸びと学習し、成長できるよう、個に応じた指導や支援を行っています。

ことば・きこえの教室では、このような指導をしています。

ことばの理解・表現が苦手な子には…

- ・ことばの数を増やす学習
- ・正しい文を組み立てる学習
- ・自分の考えを文章で表現する学習
- ・平仮名、片仮名、漢字を正しく読み書きするための学習



ことばの流暢さが気になる子には…

- ・きつ音についての正しい知識の学習
- ・楽に話したり読んだりする、話し方の学習
- ・不安なことを取り除き、安心して話すための方法の学習



発音の苦手な子には…

- ・舌、唇、頬など口周りの動きをよくする学習
- ・正しい音と誤った音を聞き分ける学習
- ・正しい発音の仕方の練習



聞こえの心配がある子には…

- ・聞こえの仕組み、補聴器や人工内耳についての正しい知識の学習
- ・ことばの意味を正確に理解し、自分の考えを正しい文で表現する学習
- ・自分のきこえ方を理解する学習



*週に1～2回、1時間または2時間(45分または90分)、ことば・きこえの教室に通い、担当者と一対一で学習する個別指導です。

*ことば・きこえの教室に通う際には、保護者の方もしくは、代理の方の付き添いが必要です。

*学校の授業を抜ける場合は、遅刻や早退扱いにはなりません。

このような心配があればご相談を

早期に適切な支援を受けることが大切です。

発音にあやまりがある。

- ・「がっこう」が「だっこう」、「さかな」が「たかな」になるなど、正しく発音できない音がある。
- ・こもったような話し方になり、聞き取りにくい。
- ・発音が不明瞭で周りに内容が伝わらず、聞き返される。

ことばを繰り返したり、引き伸ばしたり、つまらせたりする。

- ・言いにくさがあり、本人が困っている。
- ・音読や発表を嫌がったり、人との関わりが消極的になったりする。

ことばを理解したり、表現したりすることや、読み書きが苦手である。

- ・言われたことを正しく理解できず、受け答えがずれてしまう。
- ・ことばが浮かびにくく、言いたいことをうまく話したり書けなかったりする。
- ・音読がたどたどしく、読み間違いが多い。
- ・小さな「っ、や、ゆ、よ」や漢字などの書き誤りが多い。

聞こえにくさがある。

- ・聴力が低く、話を聞き逃したり、聞き返したりする。
- ・左右の耳で聞こえ方に差がある。

<申込方法>

- (1) 担任の先生に通級に関してご相談ください。在籍校で通級について検討した後、在籍校が教育総合相談センターへ申請を提出します。その後、区の判定委員会で審議されます。
- (2) 幼児（年長）については、例年、10月からは相談を受け付けています。保護者は、園へ相談・申し込みをしてください。申請後は、(1)と同様に区の判定委員会で審議されます。

<北区のことば・きこえの教室>

王子小学校 「ことば・きこえの教室」 〒114-0002 北区王子 2-7-1 電話：3911-1907・5902-3367 Fax: 3911-1907	赤羽小学校 「ことば・きこえの教室」 〒115-0045 北区赤羽 1-24-6 電話：3901-6510・3903-7061 Fax: 3901-6510	八幡小学校 「ことばの教室」 〒115-0053 北区赤羽台 3-18-5 電話：5963-4521 Fax: 5963-4521
--	---	--

発行：北区教育委員会 教育総合相談センター

〒114-8546 北区滝野川 2-52-10 電話 3908-1326 刊行物登録番号 4-2-082